

今がチャンス！ 5、6月どりキャベツの導入推進研修会 開催要領

1 目的

これまで、国内の野菜供給については、北海道、関東、東海、九州等による産地リレーによって周年安定供給が図られてきた。

しかし、近年、全国的な異常気象の多発によって、従来の産地リレーでは、安定供給が難しくなっており、本年春にもキャベツ等の供給不足により、市場価格の著しい高騰がみられたところである。

こうした状況を踏まえ、野菜流通量の56%を占める加工業務用需要については、安定供給が必須であることから、実需者は、新たな産地開拓を活発化させており、本県産地に対する期待が高まっている。

キャベツについては、実需者より5～6月の出荷量拡大が強く求められていることから、標記研修会では、5、6月どりの安定生産のポイントを説明するとともに、実需者ニーズについて紹介することにより、キャベツ生産の収益性向上と出荷量拡大を図る。

2 主催 富山県園芸振興推進協議会

3 共催 富山県野菜協会

4 日時 令和6年8月23日（金）13:30～15:30

5 場所 富山県農業研修会館2階研修室（富山市吉岡1124-1）

※対面・オンライン（Zoom）のハイブリッド開催

6 日程

時間	内容
13:15～13:30	受付
13:30～15:30	【座学研修】 ① 5、6月どりキャベツの作型別の安定生産のポイント 県農業技術課広域普及指導センター副主幹普及指導員 多田 季史 氏 ② 全国のキャベツの需給動向と県産キャベツに求められること（仮） エア・ウォーター株式会社アグリ&フーズグループ 事業戦略本部事業開発推進部 チームリーダー 奥本 孝 氏
15:30	閉会

7 参集範囲 キャベツ生産者、キャベツの導入を検討している生産者、JA、全農、市町村、県等